

福祉情報出前講座について

利用できる方

市内にお住い、または通勤・通学されている10人以上のグループが対象です。企業の職場研修や学校の授業などにもご利用いただけます。

利用料金

無 料

※ただし、講座によっては材料などを準備していただく場合もあります。

会場準備

原則として、平川市内とします。会場の手配、会場費の負担、学習会の進行などは、利用者の方々にお願いします。

利用日時

午前9時から午後4時まで [午後4時以降、土・日・祝日は要相談]
※年末年始（12月29日～1月3日）の休業日を除きます。

1講座につき2時間以内

ご利用の流れ

STEP 1 お申し込み

グループを代表される方のお名前で、利用予定日の1カ月前までに利用申込書を平川市社協へ提出していただきます。利用申込書は、本会ホームページでダウンロードできます。

STEP 2

審 査

「知りたい内容のポイント」「会場について」「参加予定者」「当日の予定」などをうかがいます。日程や内容の調整・確認のため、講座担当からご連絡を差し上げる場合があります。

派遣できる



調整が必要

派遣できない

STEP 3

メール or TEL により通知

STEP 4

出前講座実施

お申し込み・ご相談

社会福祉法人 平川市社会福祉協議会

〒036-0242 平川市猿賀南田96-3（尾上地域福祉センター内）

TEL.0172-88-7639 FAX.0172-88-7032

平川市社協HP



福祉情報出前講座



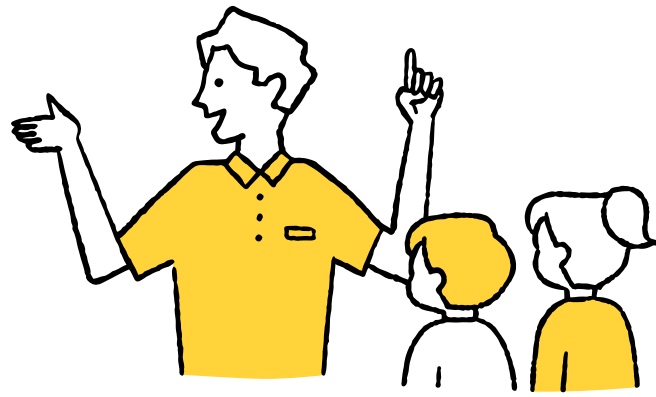
出前講座をご利用される皆さまへ

- 出前講座は、市民の皆さんが自主的に開催する学習会や勉強会などに、平川市社会福祉協議会が窓口となり講師を派遣する制度です。
- 出前講座は、福祉を切り口として住民の皆様と共に考え、共に築き、共に歩む福祉社会の実現を目的に実施いたします。
- 記載されている講座以外にもご要望がございましたら、関係機関と連絡調整し斡旋いたします。お気軽にご相談ください。

社会福祉法人 平川市社会福祉協議会

福祉情報出前講座

プログラムメニュー



1

社協ってどんな仕事してるの？

社協は地域福祉を推進する団体ですが、地域福祉といっても幅が広く業務内容が分かりづらいといった課題があります。地域住民と共に福祉の向上を目指すために社協について学びましょう。

時間：30分～60分 担当：総務課

2

共同募金の仕組みを学ぼう

赤い羽根で知られる共同募金の組織や、集められた募金が活用されるまでの流れや仕組みについて学びます。

時間：30分～60分 担当：総務課

3

ボランティアって？（基礎編）

どんな活動があるのか、どんな気持ちが必要か、ボランティアについての基本を学びながら、日ごろの相手に対する思いやりの気持ちの大切さを学びます。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

4

減災について考えよう

地震や風水害、雪害といった自然災害は、もはや他人ごとではありません。自身や地域でできる備えを考え、被害を少なくする減災について考えましょう。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

5

災害支援について

被災地の現状から、災害後に地域において必要となることや災害ボランティアセンター活動、災害ボランティアについて学びます。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

6

ユニバーサルデザインってなんだろう？

ユニバーサルデザインを知ること、みんなが暮らしやすいまちや便利なものとはどんなものなのかを考えます。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

7

福祉的避難訓練

町会自主防災組織と連携し、災害時要援護世帯を対象とした避難訓練の演習を行います。その際に出た課題について住民同士で共有を図ります。

時間：2時間 担当：地域福祉課

8

高齢者疑似体験

体験セットを装着して階段昇降、手先の感覚、物の見え方などを体験をします。

※体験セット借用の都合上【40名定員】

時間：60分～ 担当：地域福祉課

9

車イス操作技術学習 アイマスク体験学習

車イスやアイマスクを使用し、屋内外で基本動作や介助方法等を学習します。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

10

生活支援事業について

生活上の課題に対応する相談事業をはじめ、様々な方の生活を支える事業や制度、資金貸付等について学びます。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

11

権利擁護について

認知性高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分であるために福祉サービスを十分に活用できなかったり、身の回りのことや金銭管理ができないなど危機的な状況で日常生活を送らざるを得ない方が増加しています。そのような方を支援する制度として日常生活自立支援事業や成年後見制度があり、制度の概要等について学びます。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

12

体操で介護予防

高齢になるとバランス感覚が鈍り、転倒することによって骨折したり、骨粗しょう症の進行などからそのまま寝たきりとなってしまうことがあります。足腰の筋力アップやバランス感覚の向上、転倒予防などを狙ったてんとう虫体操、あたまの体操で自分にあった健康づくりをします。

時間：30分～60分
担当：地域福祉課、在宅介護支援センター

13

遊びりセッション

医学的なリハビリとは異なり、楽しみながら自然に心・身体を動かすことで、脳の活性化や身体機能を維持することを目的としています。

時間：30分～60分
担当：地域福祉課、在宅介護支援センター

14

口腔体操・身体体操

食前の口腔体操は、口から美味しく食事をするための準備体操で口腔ケアにつながります。身体体操は、座った状態で、上下肢の運動をすることで身体機能を維持することを目的としています。

時間：30分～60分
担当：地域福祉課、在宅介護支援センター

15

介護保険制度について

介護保険制度の内容と仕組みについて説明します。利用するサービスや利用の手続き、利用者負担などを学びます。

時間：30分～60分
担当：地域福祉課、介護支援専門員

16

障がい者の支援制度について

障がい者を支援する制度の内容や仕組みについて説明します。利用するサービスや利用の手続き、利用者負担などを学びます。

時間：30分～60分 担当：地域福祉課

17

資産運用・資産形成について

資産運用や資産形成について、市内郵便局社員のお話を聴き、将来に向けた資産活用について学びます。

時間：60分 担当：市内郵便局社員（包括連携協定事業）

